

uEye XC で、産業用カメラと Web カメラの市場でのギャップを縮小

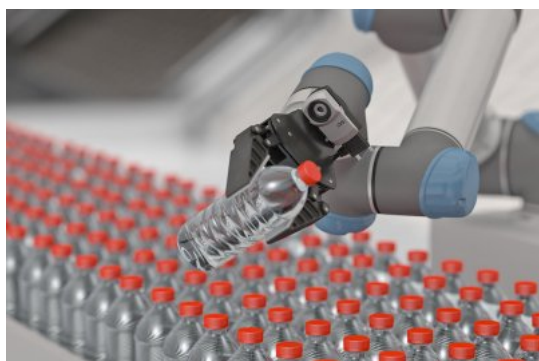
IDS の新しい 13 MP オートフォーカスカメラ

IDS Imaging Development Systems GmbH は、Web カメラと同等の使いやすさを持つ、オートフォーカス搭載産業用カメラ、uEye XC を発売します。13 MP の USB3 カメラは、ケーブルを接続するだけでセットアップができ、高解像度の詳細な画像とビデオが即座に提供されます。消費者向けの Web カメラとは異なり、uEye XC は産業用途向けに設計されています。使用されているコンポーネントは長期にわたって提供されます- このことは産業用途に不可欠です。キオスクシステム、物流、医療分野、ロボット用途などでご使用いただけます。

内蔵オートフォーカスモジュールにより、物体との距離が変化しても容易に対応できる、Vision Standard 準拠の USB3 カメラです。外観はエレガントで、軽量のマグネシウム製ハウジングです。サイズはわずか 32 x 61 x 19 mm (W x H x D) で、ねじ込み式 USB Micro B 接続を備え、画像処理システムに容易に統合できます。13 MP onsemi センサーはフル解像度で 20 fps を発揮し、BSI (バックサイドイルミネーション) ピクセルテクノロジーにより、明るさが変化する環境でも高画質を維持します。24 倍デジタルズーム、オートホワイトバランス、色補正などの便利な機能で、あらゆる細部を完璧に撮影できます。IDS peak ソフトウェア開発キットを使用して、ユーザーは用途に応じてカメラを構成できます。

キオスクシステムから物流のオートメーション、医療技術の工程や品質管理まで、産業および産業以外の分野におけるさまざまな用途で使用できるオートフォーカスカメラです。マクロアタッチメントレンズは簡単に交換でき、カメラの最小物体距離を容易に短縮できます。このため、診断などの接写用途にも最適です。

詳しい情報は : <https://jp.ids-imaging.com/ueye-xc-autofocus-camera.html>



- uEye XC: 産業用途向け 13 MP オートフォーカスカメラ



-IDS の uEye XC で、産業用カメラとWeb カメラの市場でのギャップを縮めます

IDS Imaging Development Systems GmbH について

IDS Imaging Development Systems GmbH は、産業用カメラのトップメーカーであり、産業用画像処理におけるパイオニアです。個人経営企業の IDS は、強力な汎用 USB、GigE、3D カメラのモジュール式概念と、人工知能 (AI) 搭載のモデルを開発しました。カメラの用途はほぼ無限で、産業セクターでも非産業セクターでも、装置、プラント、機械工学で活躍しています。AI 画像処理プラットフォーム IDS NXT は汎用性に優

れ、従来のルールベースの画像処理では限界に達してしまう、新たな用途分野の可能性を実現します。IDS は *visionpier* というオンラインマーケットプレイスを運営し、既製の画像処理ソリューションのサプライヤーと、関心を持つエンドカスタマーを、的を絞って結び付けます。1997年に社員2人の会社として創立して以来、IDSは、社員およそ350名の独立したISOおよび環境認定ファミリー企業へと発展しました。本社はドイツ・オーバーズルムにあり、開発と生産を担っています。米国、日本、韓国、英国、フランス、オランダに子会社と支店と置き、グローバルに事業を展開しています。

アイ・ディー・エス株式会社

〒108-0073

東京都港区三田1丁目3-33 三田ネクサスビル3階

Sales contact

電話番号: +81 3 4500 8864

apacsales@ids-imaging.com

<https://jp.ids-imaging.com>

IDS Imaging Development Systems GmbH

Dimbacher Str. 10

74182 Obersulm

Germany

Claudia KIRSCH

電話番号: +49 7134 96196 0

c.kirsch@ids-imaging.de

www.ids-imaging.com